



逗子ロータリークラブ

第 2865 回例会

2022 年 3 月 17 日

2021-22 年度 会長：服部城太郎 幹事：鈴木弘毅

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

例会場：「カンティナ」 逗子市新宿 1-3-15 TEL：046-870-6440

Website: http://www.zushi-rc.com/

例会日：第 1・2・4 木曜日 12:30 第 3 木曜日 18:30 第 5 木曜日 18:00



第 2865 回 例会プログラム (Zoom)

- 18:30 開会宣言 匂坂 S.A.A
点 鐘 服部会長
ロータリーソング斉唱
来訪者 (ゲスト・ビジター) の紹介
会長の時間：服部会長
幹事報告：来信・告示事項
委員会報告：
出席報告：
ニコニコ BOX 発表：
- 19:00 卓話 米山奨学生 黄尉倫さん
「私の生まれ育った環境と家族」
- 19:30 閉会宣言 匂坂 S.A.A
点 鐘 服部会長

3 月 10 日(木) 服部会長の時間



＜大国ロシア北朝鮮化か第 2 の敗戦か＞
ウクライナ侵攻ですが、ロシア軍はキエフの郊外まで迫り、市民の犠牲者は増え、状況は悲惨の一言です。世界からウクライナへの支援、同情と、ロシアへの憎悪が渦巻いている状況です。ロータリー財団もウクラ

イナ支援に動いています。追って、ウクライナ義援金の仕組みができると思いますので、その際は、ご協力お願い致します。

さて、経済的に世界から封鎖されたロシアは、財政的に極めて厳しくなりますが、ロシアには核兵器があり、軍事的に外国が攻めてくる可能性はほとんどありません。経済的には地下資源があります。地下資源を中国などの友好国に売り、相当期間、大型の北朝鮮型閉鎖国家として生き延びることができます。但し、経済封鎖により国力は著しく衰え、中国の支援は不可欠です。中国は、今回のウクライナ侵攻を冷静に分析し、弱体化したロシアの身柄を確保する方法を研究しているはずで、中国が資源供給国ロシアを得て、新冷戦を戦う武器を得るのか。中国の動きは注目です。

もう一つのシナリオは、一定期間後、プーチン政権が崩壊するというものです。ウクライナの前線ではロシア兵の逃亡や離反が増えているとのこと。ロシアとウクライナは兄弟国家。自分の親戚も住んでいる国を蹂躪して、精神的苦痛を感じているロシア人も多いのです。今後、現政権のクーデターや、プーチンの亡命も可能性があります。このとき、中国が主体的、積極的にロシアに介入できない場合は、ウクライナ侵攻の代償やプーチン政権への反省から、親欧米派の新ロシア政権が生まれる可能性が大です。

旧ソ連は、戦争によって西側に敗れたのではなく、政治・経済的に自滅して消滅しました。その後、1990年代の欧米資本席卷の時代から、ロシア国粋主義で立て直したのがプーチン大統領でした。20 数年を経て、そのプーチン政権が自滅し、また欧米資本主義に組み込まれ、ロシアは第二の敗戦を迎える。つまり、歴史が繰り返す可能性もあります。

いずれにせよ、プーチンの歴史的にも稀有な国家戦略ミスによって、ロシアは、北朝鮮化か第二の敗戦に向かいそうです。プーチンは、欧米との戦争ではなく、兄弟国家への侵攻という信じられない愚行の果て、自らロシアを敗戦に導くことになるかもしれません。

予 定

3月24日(木)	12:30 卓話 畠中一郎様「ALSと私」
3月31日(木)	18:00 社会奉仕フォーラム
4月7日(木)	12:30 卓話 加藤遼也様「子供サッカー —新学期応援事業」
4月14日(木)	12:30 卓話 長島敏春様(水中写真家)
4月21日(木)	12:30 移動例会 中里児童公園整備
4月28日(木)	12:30 移動例会 予備日

第 2864 回 例会記録 2022 年 3 月 10(木)

出席報告 会員数 42 名 出席者 23 名 56.1%

幹事報告 ★特に無し

ロータリーの友解説 村松雑誌委員長

- ①水と衛生月間
- ②RI 会長エレクトインタビュー
- ③よねやまだより
- ④語り継ぐ震災、今、貴女と共に
- ⑤シリーズ この人訪ねて
- ⑥卓話の泉
- ⑦友愛の広場
- ⑧ロータリー・アット・ワーク





寺で1泊2日の避難訓練を

子ども達と 葉山・玉蔵院 副住職 (35歳)



3月10日の例会は「防災と避難」のテーマで葉山・玉蔵院副住職の本多氏を迎え、オンライン例会で行われた。

「避難」と言えば、今世界ではロシアによるウクライナ侵攻が2週間も経過、ウクライナでは子どもの被害が拡大している。無差別な攻撃が続き、国連によると100万人の子どもが難民となり、近隣諸国へと、出国をしている。戦争により、子どもたちは教育の機会も奪われ、学校や孤児院も大きな被害をこのままではただ犠牲者が増えるだけ。何としても、本当に戦争は止めなければいけない。

訓練中でも “楽しさ” を
忘れずに 指導

本多 法仁 (ほうじん)

鎌倉学園高等学校を卒業後、高野山専修学院にて1年間の修行を成満。法政大学経済学部卒業後、旅行会社に勤めながら未来の住職塾を受講。退職後、そのご縁で1年間ほど(1社)お寺の未来に勤務。その後、自坊に戻り、日々勉強中。(お子様 2男1女)

避難はどうやって、するの？



避難には、そのまま住める状態での「お家避難」と家が危険なと

きは避難所への「お外避難」がありますが、どちらの避難にすべきかを定めるためには、TV やラジオ、行政のサイドから正しい情報をえて、家族そして家の状況を確認しておく。また、大地震が起きた時は停電が発生することが多い。この時はブレーカーを落とさずに逃げてしまうと、電気が戻った時に、倒れた家具の下敷きになって電気製品が再び作動して火元となり燃え広がる「通震火災」が起きますのでブレーカーはおろして。纏めとして、行動する、経験することが大事。歴史や先人達の知恵を学ぶことの重要性が一番です。



(橘 武)

3.11 ALL=逗子 Movement. Vol.11~「共に生きる」
東日本大震災 鎮魂ブースに参加・支援



3月 誕生・結婚記念日のお祝い

本人：桐ヶ谷覚、清水幸男、清水恵子

パートナー：山本康子 (由夫)

結婚：鈴木安之・宏子、

湊屋孝之・良子、

臼井浩・タミ (敬称略)



ニコニコBOX本日合計

¥1,000

累計 ¥870,000

矢部君…玉蔵院本多法仁様、本日の卓話よろしくお願ひします。1,000円

(チャットで申告)